

# 倉敷ふれあいの丘公園について





整備の考え方

# 自然や地形を活かした 多世代が集う都市防災公園



# 倉敷ふれあいの丘公園

## 整備イメージ(災害時)



- 災害時には、約750台の車で避難やヘリポート等に利用できる広場となります。
- 災害時の医療・救援活動や支援物資集積場所となる交流棟や耐震性貯水槽等の防災施設を備えます。
- 隣接する防災備蓄倉庫と連携し、迅速な救援物資の供給が可能です。



医療・救援活動の拠点となる交流棟



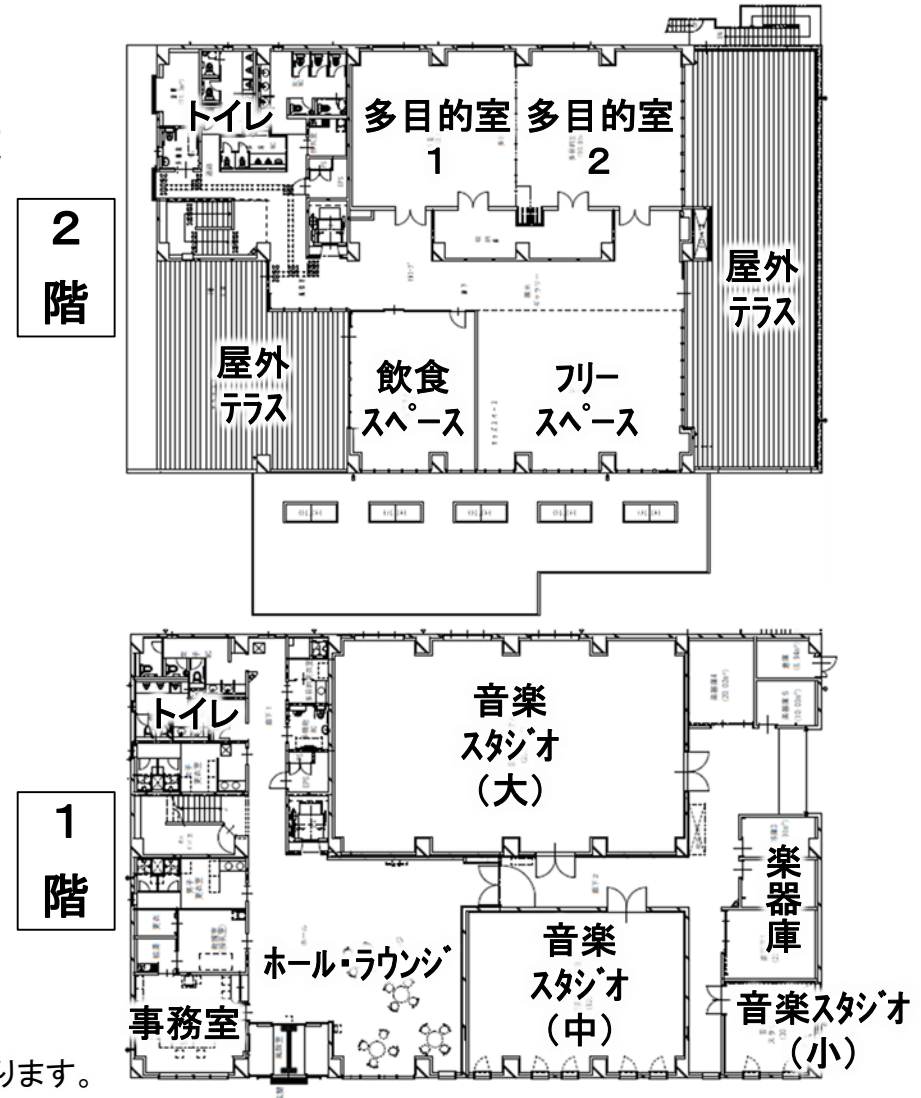
防災備蓄倉庫との連携

※完成予想図のため、今後の工事により、細部を変更することがあります。

# 倉敷ふれあいの丘公園

## 交流棟

構造：鉄筋コンクリート造・一部鉄骨造  
面積：約1,700m<sup>2</sup>



※完成予想図のため、今後の工事により、細部を変更することがあります。



みはらし広場

大型複合遊具

イベント広場

交流棟

遊歩道

さくらロード

倉敷学校給食共同調理場

防災備蓄倉庫

多目的グラウンド